

道徳通信

～未来への道標～

東方中令和元年5月22日発行

1年生

本日の授業者【 長野 先生 】

タイトル「 愛情貯金 」 ねらい「 あいさつの意義について考える 」

○内容や授業の様子

「おはようございます」の後にペアになり演技をした。互いに意見交流し、実際に鏡の前で笑顔の練習をするなどしてあいさつの大切さについて考えた。

○子どもたちの声

笑顔は作るものではなく、自然にできるもの。(名言として大切に残したい!)
あいさつは、心温まる大切なもの。

2年生

本日の授業者【 山口 先生 】

タイトル「 最後のパートナー 」 ねらい「 支え合う生命 」

○内容や授業の様子

引退した盲導犬を看取るボランティアの話をもとに、ワークシートやデジタル教科書を用いて、生命は互いに支えられており、どう関わるべきかを考える。

○子どもたちの声

支えてくれる生命に対して感謝の気持ちで接する「いただきます」「ありがとう」など。

死んだ生命のことも忘れずに過ごす。

これから誰かを支えられるように頑張る。

3年生

本日の授業者【 日高 先生 】

タイトル「 一冊のノート 」 ねらい「 家族への敬愛 」

○内容や授業の様子

主人公が物忘れのひどくなった祖母へ腹を立てるが、祖母の日記(ノート)から苦悩を知り、祖母に寄り添う場面を考える。

○子どもたちの声

自分も祖父母を支えるようになりたい。

感謝の気持ちを持ちたい。

校長のつぶやき

私たちの暮らす世界には、人と人の関係だけではなく、人のために尽くして寄り添ってくれる生き物の存在があります。でも、あまにも身近にありすぎて気づかなかつたり、無視してしまつたり……。改めてその

大切さを気づくには、日常の生活を振り返ってみること

も大切かもしれませんね! あいさつもそう! どんな風に挨拶するかで印象も違ってくるものです。普段の何気ない生活をちょっぴり見直してみませんか?

